

## 色彩教材研究会

Special Interest Group on Teaching Materials

[https://color-science.jp/color\\_teaching/labnews/](https://color-science.jp/color_teaching/labnews/)

主査 山根千明 (慶應義塾大学)

〈e-mail〉 chiakiyamane@keio.jp

「Color Playing ! –色で遊ぶ、色を楽しむ–」の定着と発展.

色彩教材研究会は、幅広い専門と関心をもつ43名の会員から成り、11名の幹事会メンバーが運営を行っています（表1）。1995年の発足以来「日常生活における色彩への関心からの教材制作、実験・調査による検証を経て発展と応用に繋げる」、2023年度からは新コンセプト「Color Playing ! –色で遊ぶ、色を楽しむ–」のもと（図1）、「新しい仕組みづくりと学会内にとどまらないイベント開催」をテーマに活動してまいりました。2023年度に試験的に実施し定番化した「色彩教材ギャラリートーク」では、色彩を主題とする作品や研究成果を通じたリアルで領域横断的な人的交流が実現しています。今後も、ワークショップ、講演会、オンライン交流会を通じ、会員それぞれの強みを活かし連結し、自由に楽しく、新たな価値の創出を目指します。

### ◆2024度の活動報告

2024年度は「第1回色彩教材ギャラリートーク」（2025年3月）を実施し、研究のみならず作品やプロトタイプの発表を通じ、色彩をキーワードにさまざまな業種の人材が交流しました。



図1 研究会ロゴ（デザイン：吉澤陽介顧問）

### ◆2025年度の活動計画

2025年度は、オンライン交流会（11月30日）、ワークショップ「色彩研究における科学の道と芸術の道 —ニュートンとゲーテの決定実験」（開催は2026年夏）、「第2回色彩教材ギャラリートーク」（2026年3月）の実施が決定しています。秋の研究会大会とギャラリートークを、日本色彩学会全国大会発表への布石とし、会員の活躍の場を拡充する機会とします。

表1：幹事会メンバー

主 査：山根 千明	西洋美術史、色彩論史
副主査：渡邊 裕美	シニア向けカラーワーク、算命学
幹 事：榎 芳栄	色彩学、ディスプレイデザイン、セットデザイン、映像技術
幹 事：昆野 照美	カラーユニバーサルデザイン、色彩心理、色彩教育、着物のカラーコーディネート
幹 事：鈴木 章子	環境色彩（建築・インテリア）、色彩学、パーソナルカラー
幹 事：田森 恭子	美術大学における色彩教育、天然石ジュエリー制作
幹 事：水野 智子	化粧の色彩
監 事：井澤 尚子	服飾デザイン、洋裁教育、色彩学、白色度
顧 問：吉澤 陽介	メディアデザイン、グラフィックデザイン、デザイン心理学
特別顧問：北畠 耀	色彩体系と色見本帳、色彩調和論、色彩計画
特別顧問：永田 泰弘	環境色彩

\*特別顧問 北畠 耀先生がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。